

オフィス緑化サービス『COMORE BIZ』が JINSの最新ワークスペース『Think Lab』に採用

株式会社パーク・コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役：井上 英明）の空間デザインブランド「parkERs（以下、パーカーズ）」（<http://park-ers.com>）は、従業員のメンタルヘルスの改善を促すシステムと、デザイン性の高いオフィス緑化を組み合わせたサービス『COMORE BIZ』（コモレビズ＝Create Operation MORE + Business）が、株式会社ジンス（以下 JINS）の会員制ワークスペース『Think Lab』に採用されたことをお知らせします。





COMORE BIZ は、緑視率※とストレスの関係性を証明した研究結果により、植物の最適配置の算出法の実現に成功。その算出法に基づいて、ストレス軽減に繋がる植物の選定と最適な緑視率を従業員一人一人が確保できるオフィスデザインを提供します。

COMORE BIZ は、研究結果に基づいたサービスにより「効率的で効果的な従業員のストレス軽減」と、高いデザイン性による「リクルート効果や社員のコミュニケーション促進」の両面が期待でき、社員の身体面と精神面での満足度向上によって、サステナブル経営に繋がる新しいサービスです。

今回は、世界一集中できる環境を目指し“進化し続ける”会員制ワークスペース『Think Lab』での採用により、ワーキングスペースにおける利用者のストレス軽減に貢献します。また、ストレス軽減に繋がる植物の選定と最適な緑視率が、さらに集中力を高めることに寄与する可能性を、『Think Lab』と共同で研究していきます。COMORE BIZによるオフィスデザインが従業員の生産性向上にも繋がる効果を明らかにし、より精度を高めることで、企業の健康経営・働き方改革に役立つサービスを目指します。

また、COMORE BIZは今後も様々な企業との協業を積極的に行い、次世代の健康経営ソリューションとして企業の「五感に働きかけるオフィス環境づくり」をお手伝いできるサービスを提供します。

■【ご参考】 COMORE BIZ 導入第一号 ワークスペース『Think Lab』概要

『Think Lab』は、人の集中に必要な要素が組み込まれた会員制ワークスペースです。予防医学研究者 石川善樹氏監修のもと、禅寺を参考に集中へのプロセスを開発。仕事時の環境だけではなく、仕事に入る前、休憩時間、仕事を終えた後と、科学的根拠にもとづく一連のプロセスにより利用者の集中状態をマネジメントしていきます。目の前に空が広がり、緑あふれる開放的な空間に加え、収束思考から発散思考まで作業ごとに最適なスペースを配備。緑視率、光マネジメント、音楽、椅子、飲食、ジムなどの要素をワークスペースのインフラとして導入していきます。また、集中に関連したサービス、プロダクトを提供する様々な分野の企業と連携。「JINS MEME」で仕事時の集中力を計測し、集中に必要なサービス・アイテムを適時導入していくとともに、自分のパフォーマンスにあった働き方、新しいワークモデルを提案していきます。尚、Think Labで得た「集中力」に関する情報は、一般の

※建築学会で使われる緑視率の定義は、「人の視界に占める緑の割合で、緑の多さを表す指標」とされています。

方々にも発信して行く予定です。

また、本プロジェクトにおいては、サービスやアイテムを提供頂き Think Lab のコンテンツをともに開発していく「パートナー企業」、実際に Think Lab を利用して頂き、効果の検証、ワークモデルの研究を行っていく「モニター企業」と取り組んでいきます。

名 称： Think Lab (シンク・ラボ)

住 所： 〒102-0071 東京都千代田区富士見 2 丁目 10-2 飯田橋グラン・ブルーム 29 階

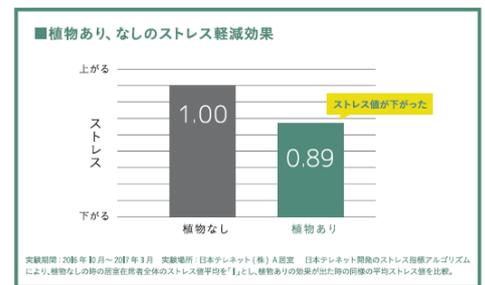
ホームページ： <https://thinklab.jins.com/>

Facebook： <https://www.facebook.com/teamThinkLab>

■ COMORE BIZ サービス概要

<エビデンス化>

COMORE BIZ は、「緑視率の最適解は 10%~15%であり、人は視界に占める植物が多すぎても、ストレスを感じ、パフォーマンスが低下する」という研究結果に基づき、ストレスを下げる最適な植物の最適配置を決めるアルゴリズムを、日本テレネット株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長 古川昌美）協力の元、実現しました。お客様のワークスタイルを確認した上で、アルゴリズムを使用して、オフィスにおいて植物の効果が最大になるようマスター配置プランを設定します。また、この配置プランは自己学習によって、より良いプランに進化します。そのため無駄なコストをかけずに最適なオフィス環境改善が可能となりました。



実証実験結果

<デザイン化>

COMORE BIZ は、設定された植物のマスター配置プランを踏まえ、デザイン性を備えてオフィス緑化をコーディネートします。植物に使用するプランターや、植物自体の選定にもこだわりました。プランターは、植物が美しく見え、デスク上の空間に美しく調和するオリジナルプランターを使用。

植物の選定は「快適性」と「機能性」に着目しました。植物の自然のパーテーションによる業務集中、植物の成長によるコミュニケーションの発生が期待できるコーディネートプランを、株式会社パーク・コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長 井上英明）の空間デザイン事業部「パークカーズ」が提供します。

<見える化>

COMORE BIZ は、従業員のストレスを見える化し、対策が取れる環境を提供します。ストレスレポートは、管理者と従業員それぞれに用意され、離職や業務効率低下の防止や、自らのストレス発生の予防を促します。また、最先端の IT を駆使し、従業員のバイタルセンシング（生体情報の取得）による効果測定を行うことができます。

ホームページ： <https://www.pasona-pbs.co.jp/comorebiz/>



COMORE BIZ ロゴマーク

■ パーカーズ (parkERs) とは



パーカーズ (parkERs) は、2013年7月に(株)パーク・コーポレーションの空間デザイン事業部として、設立以来、ブランド名の通り、「公園のような心地よさ」を提案すべく、商業施設や住宅、公共施設などの空間プランニング・デザイン設計や施工、オリジナルインテリアの開発を行ってきました。事業の幅も年々広がっており、2015年は東急不動産やコスモスイニシアが手がける新築分譲マンション開発や、JR新山口駅の壁面緑化、2016年はコクヨの「デイズオフィス」に参画し、オフィス緑化の推進に一役買うなど、堅調に増収増益を遂げています。

今年も、2016年に続き、農林水産省後援の「屋内緑化コンクール」にて二物件が受賞。大手町の「ファーストスクエアガーデン」も「まちなか広場賞」「ソトノバ都心賞」を受賞しました。また、東京都と東京観光財団が制作したインバウンド向け (MICE) パンフレット「Meetings & Incentive Travel Tokyo」(2016年)でも、都市緑化による先進的な空間デザインの取り組み事例として紹介されたこともあり、国内からだけでなく、海外からの問い合わせや視察希望も増えています。

さらにパーカーズが企画・運営・主催するイベント「Indoor park talk show」も毎回、世の中で話題の豪華なパネラーを迎え、5回を実施。今までに500名以上の方に参加いただき、業界内外からの注目を集めています。

WEBサイト：<http://www.park-ers.com> インスタグラム：[@parkers_official](https://www.instagram.com/parkers_official)

■ 会社概要

名称：株式会社パーク・コーポレーション <http://www.park-corp.jp>
代表者：代表取締役 井上 英明
本社：〒107-0062 東京都港区南青山5-1-2 5F
設立：1988(昭和63)年12月24日
資本金：2,000万円
ブランド：フラワーショップ / Aoyama Flower Market <http://www.aoyamaflowermarket.com>
 フラワースクール / hana-kichi <http://www.hana-kichi.jp>
 カフェ / Aoyama Flower Market TEA HOUSE <http://www.afm-teahouse.com>
 空間デザイン / parkERs <http://www.park-ers.com>
 B to B / Aoyama Flower Market ANNEX <http://annex.aoyamaflowermarket.com>

<本件に関するお問い合わせ先>

(株)パーク・コーポレーション コミュニケーション室 担当：拝野・瀬戸川
TEL：03-3797-0701 FAX：03-3797-0703 E-mail：parkpress@park-corp.jp